

令和7年度 ひかり地域連携推進会議 議事録（要約）

事業所	共同生活援助 ひかり
開催日時	令和8年1月31日（土）10：00～11：40
開催場所	社会福祉法人 地の星 ベロニカ苑
参加者	利用者代表 1名 利用者の家族代表 1名 地域の関係者 1名 職員 2名（施設長、サビ管）

会議内容

1、地域連携推進 会議について	地域連携推進会議の目的・内容・効果について説明
2、法人及び事業 所の概要、 取組、課題	社会福祉法人 地の星の概要 ひかり運営の3ユニット（ひかり、ひかり神社前、つばさ）の概要 グループホームの年間行事、職員体制、緊急時の対応、食事の提供 方法、利用者の食事代等、各ホームの家賃について説明。 各ホームでの利用者の1日の生活の様子について（平日、休日）説 明、権利擁護について（虐待防止、事故防止） 2025年度の事例について報告と改善策の提示をおこなった。  ひかりの現状と課題について 職員不足と職員の高齢化、利用者家族の高齢化と利用者の高齢化、 利用者の余暇（休日グループホームで過ごす日が増えている、外に 出掛けることが難しくなっている）
3、質疑、応答、 意見	【地域の方】 ○障害のある方について分からない事による不安感を持っている 人が多くと思う。今回のような機会を作り、知ってもらう事が大 事だと思う。自治会の回覧で発信し、例えばヘルパー不足とのお 話しがあつたが、協力が出来たらよい。また、この会議に近隣の 福祉施設の方に入ってもらおうと地域の輪が広がっていく気がする。 ○ヘルパーについて：ヘルパー事業所の人手不足で利用が出来な いとの事であるが、町田市は対応してくれるのか。自治会として募 集等の手助けができればと思うが。

	<p>⇒ヘルパーを利用しやすいように1か月に使える時間数の増加はあったが、人手不足の解消についての関与はない。(職員)</p> <p><b>【地域の方】</b></p> <p>○3ホームの利用者の振り分けはどのように行っているのか。満床であるのか。</p> <p>⇒バリアフリーの施設(つばさ)、女性専用(ひかり)、男女混合、外へ飛び出してしまう利用者の対応として施設ができる(神社前)等の特徴がある。現在は各ホーム、満床です。欠員が出た場合も応募者多数である。(職員)</p> <p><b>【利用者代表】</b></p> <p>○今年いっぱいグループホームを出る予定でいる。ホームでは苦しい事も、楽しい事も色々あったが、今後もレクリエーションには参加したいと思っている。また、ベロニカ苑に入った当初からの経過を便箋に書き読み上げた。</p>
4、各ホーム見学	<p>つばさ⇒ひかり神社前⇒ひかりの3ホームを見学</p> <p><b>【地域の方】</b></p> <p>○休日の過ごし方</p> <p>⇒ヘルパー外出する方、帰宅する方もいます。また、ご家族が面会に来られることもあります。(職員)</p> <p>○緊急時の対応</p> <p>⇒急な発熱などの症状が出た際は訪問診療が対応してくれています。(職員)</p> <p>○ショートステイの需要はどの位あるのか。</p> <p>⇒地の星の利用者、または外部の施設からの利用もあり、開所日は、ほぼ毎日埋まっている。(職員)</p> <p>○帰宅できない人の土日対応</p> <p>⇒ヘルパー外出やスタッフと昼食の買い物をしながらの散歩をする事もある。(職員)</p> <p>○金銭管理</p> <p>⇒家族や後見人から、お小遣いを預かり管理している。(職員)</p> <p>○避難訓練</p> <p>⇒毎月行っている。(職員)</p>

	<p>○家賃補助はあるのか。 ⇒町田市より、全員1万円の家賃補助をいただいている。(職員)</p> <p>○設備について ⇒「ひかり」はバリアフリーではないので、高齢化の問題が出てくる可能性がある。(職員)</p> <p><b>【利用者代表】</b></p> <p>○ショート2階の寝具が染みで汚れているのが気になる。 ⇒年に1度は交換するようにしているが、毎日見ていると気づかなくなってしまうので指摘いただき良かったです。(職員)</p>
5、閉会	<p>事業所と地域との連携をより深められるような委員会にしていくことを確認し閉会した。</p>